

葉山町議会議員

笠原俊一

かさハラ

しゅんいち

活動
報告



剣道7段 居合道6段 優しさ 公正 公平

葉山町の目指すべき将来像の実現にむけて

令和7年から始まる第五次葉山町総合計画、新型コロナで停滞した葉山町の事業を再始動する

こんな暮らしがしたい

ウイズコロナ・アフターコロナ時代を見据え、世界は新しい時代を迎え、私たちを取り巻くさまざまな環境はニューノーマル（新たな日常）へと移行することでしょう。葉山町で求められる暮らし、まちづくりの根幹は次の通りです。

●安心して子どもたちを育てられる環境

子どもを育て、笑顔で暮らせる環境の整備
義務教育すべての就学費無償化
小・中学校の給食
保育園・学童保育、安全な通学路

●超高齢化社会への取組み

楽しみながら健康増進できる施設づくり
救急医療など地域医療体制の整備

●安心安全なまちづくり

災害対策を早急・具体的に、県や近隣市とともに
防災協定、避難設備、道路整備、救助部隊など

●地域の産業・雇用創造

観光事業や町民生活の向上、町財政への貢献
商工業・農業・漁業・新マリン産業

●地域交流拠点・交通の整備

南郷エリアの開発・整備
おしゃれで夢のある南郷公園
誰でも使える温水プールやスポーツ施設
バスベイ、町道・県道の整備
中央道の早期延伸（トンネル工事を含む）
長柄交差点のバリアフリー化

声が、町を動かす

笠原俊一は、8期32年間の議員活動の中で、みなさまの声にお応えするべく、さまざまな事業に関わってきました。特に「南郷エリアの開発」が「協働によるまちづくり」の実感できる成果として、わかりやすい形で実現してきました。

実は、ここ数年で用語としてよく使われるようになった「協働によるまちづくり」は、従来から、葉山町では行われてきたことです。例えば次のような事業も、みなさまの声が町を動かした成果なのです。

●新桜山トンネル（長柄・桜山トンネル）

みなさまの切実なるご要望、そして多大なるご協力をいただき、笠原俊一が、入念に調査、平成4年の一般質問で、その拡幅について提案、様々な問題を乗り越え平成23年によりやく完成しました。

●町の景観づくり

まちづくりを進めるためには、町民、事業者、町の相互協力が不可欠です。みなさまの声が町を動かします。暮らしを守るため、これまでも「高さ制限」や「まちづくり条例」など、さまざまな施策にみなさまの取組みが反映されています。

●HAYAMA ステーション

商工会、地元商工業者など、民間による活力ある地域活性化を実現したショッピングプラザ。地域の交流拠点として、また、葉山町の玄関口として、新しい葉山を象徴するランドマークが平成28年に完成しました。

発行日/2023年4月10日 発行責任者/笠原俊一 神奈川県三浦郡葉山町長柄483

印刷者/アイディーオフィス 神奈川県逗子市桜山6丁目1326番地14号

笠原俊一の一般質問

令和5年3月議会 コロナで多くの行政事業の延期や中止

この3年間はコロナとの闘いでした。事業が止まったり、あるいは先延ばしになったり。令和5年4月からのスタートがもう一度の仕切り直しと感じています。3月議会では町長施政方針、公約とコロナウイルスの1項目について質問をしています。

施政方針に対する町長の認識

【笠原】この4年間はコロナウイルス蔓延による過去の町長も誰もが経験したことのない、現在もなお解消したわけではない中で、の長期間にわたる厳しい行政運営をされたと思います。町長職3期目の当選以来、4回にわたる町長施政方針の心境、それぞれの年度の心境というものを伺いたい。

【笠原】オンラインじゃ駄目な部分、人というのは人と初めて、「人」という字は重なって、2人以上が助け合うという意味で「人」という字ができてますからね。そういった意味からいくと、やはり人と人と話したり、助け合ったり、お互いの共有がないと、仲間にもならないし、自分も育たない。

【笠原】そうしたところを大事にしながらね、お付き合いしながら知恵を絞ってこれからの行政運営をしていただきたいと切に願っております。

プロフィール

- 昭和26年生まれA型ふたご座
- 平成3年より8期連続当選
- 神奈川県町村議会議長会会長(元)
- 葉山町第41代議長
- 議会運営委員会委員長他、各委員長を歴任
- ふるさとひろば15、16代会長
- 葉山町商工会第12代青年部部長
- 南郷中学PTA役員(元)
- 民生委員児童委員(元)
- 逗子葉山ライオンズクラブ会長(元)
- 葉山剣道会代表指導者
- 剣道錬士7段/居合道錬士6段
- 鎌倉剣道連盟居合道支部会長
- 葉山町酒販組合長
- 葉山町商店会連合会会長
- 長柄みこし会初代会長

各事業の中止や延期

【笠原】総合計画を含む東京オリンピック、ビッグレスキューなど各事業や行事の中止、延期、具体的な事業と件数、そういったものを知らせてほしい。

【政策財政部長】令和2年度につきましては、中止・延期になった事業等につきましては124件です。コロナが始まって最初に影響を受けた年度が令和2年度になりますので、その年度が124件になります。令和3年度が同様な条件で拾ったところ、48件にまで中止・延期の数は減っております。申し訳ないですが、令和4年度についてはまだ現在進行形となっておりますので、数字が拾えてない状況ではございます。

大きなものだけ拾っても、2,000万、3,000万の減額補正をさせていただいたこととなりますので、これを全て積み上げるとなると、恐らく数千万、もしかすると億単位の金額に事業中止による影響、減額があるのかなというふうに考えております。

チョットおしゃれで素敵なまちづくり仲間



参議院議員 浅尾慶一郎さん 後援会会長 葉山衛司さん

笠原俊一の提言と実践、そしてこれからの葉山について

→ 最新情報・続きはWebで
<http://shunchan.jp>
笠原俊一事務所 葉山町長柄 483
☎ 046-875-0474

